

「#すなみフォト」で
写真をアップしてね!



▲すなみ海浜公園
Instagram

すなみ海浜公園 シェアビーチハウスがオープン

7月10日、海開きの日にあわせて、令和3年度から指定管理者になった^{クイオーエイチ}KOH株式会社が、すなみ海浜公園に、地元の飲食店が交代で出店する「シェアビーチハウス」をオープンしました。ハウス横の太陽の絵・カップルブランコはアートフォトスポットになっています。オープン前には市内の子どもたちが集まり、ビーチハウス周りを飾るフラッグなどの色付けをしました。KOH株式会社の磯根真夏さんは「オフシーズンも、イベント会場



やお立ち寄りスポットとしてにぎわいをつくりたい」と意欲的です。今後も市民や市内事業者が企画するさまざまな催しが行われる予定。シェアビーチハウスの当番店やイベント情報などはすなみ海浜公園公式Instagramで公開される予定です。
☎観光課(☎0848・67・6015)

◀シェアビーチハウス



▲2人で乗れるカップルブランコ



▲フラッグに色付けを行う子どもたち

メキシコ自転車競技選手が オリンピック事前合宿

東京2020オリンピックで実施される自転車競技(ロードレース)のメキシコ代表選手2人が7月12日~20日に市内で事前合宿を行い、オリンピックに向けた最終調整を行いました。合宿を行なったエデル・フライレ・モクテスマ選手(29歳)とリスベス・ヤレリー・サラサル・バスケス選手(24歳)は「アップダウンの大きいこのコースで練習したことを生かし、メダルを取るように頑張ります」とオリンピックに向けた意気込みを語りました。



▲バイクと共に笑顔で撮影に応じるエデルさん(左)とヤレリーさん

広島にゆかりのある アスリート展を開催



7月10日~8月1日、リージョンプラザで広島にゆかりのあるオリンピック選手の功績の紹介や資料を展示した「広島県ゆかりのアスリートたち—4年に1度の祭典—」が開催されました。初日には、開会式のほか三原市名誉市民で体操女子団体銅メダリストの池田敬子さんによるギャラリートークや企画展講演会も行われ、訪れた人たちは池田さんのオリンピックにまつわるエピソードなどに聴き入っていました。



▲東京大会公式ユニフォームを懐かしむ池田さん

東京2020パラリンピック聖火 リレー広島県聖火フェスティバル 三原市採火式を開催

県内市町の火を集めて県の聖火とするイベント「東京2020パラリンピック聖火リレー広島県聖火フェスティバル」に持参する「三原市の火」の採火式を行います。

採火は市内の水泳クラブ「みはらスイミー」の皆さんが行います。

🕒13日(金) 9時30分~10時

📍リージョンプラザ 屋外広場

新型コロナウイルス感染症対策に協力してください

- ・マスクを着用し、声を出さず観覧してください。
- ・なるべく人との間隔を空けて、密にならないように注意してください。

☎スポーツ振興課(☎0848・64・7219 FAX 0848・67・59

12)

南小4年生がオリンピック 選手たちと交流

7月16日、南小学校の4年生たちが市内でオリンピックの事前合宿をしているメキシコ代表の選手たちとオンラインで交流しました。児童たちは競技やメキシコのことを質問したり、オリンピックに向けたエールを送ったりするなどして、選手との交流を楽しみました。交流に参加した石垣晴琉君は「少し緊張したけど、メキシコの良さを知れて良かった。オリンピックも頑張りたい」と感想を話しました。



▲選手の言葉を真剣に聞く児童たち